



彩の国教育の日
協賛事業

受講料無料

文京学院大学・淑徳大学共催公開講座2026

時代を生きる 身近なテクノロジーを学ぼう



2026/9/26(土) 13:30~16:00

会場:文京学院大学 ふじみ野キャンパス



講座1

生成AIって？ ChatGPTを体験してみよう

これからの暮らしに役立つ
「知恵袋」をのぞいて
みませんか？

講師

今 崎 常 秀

文京学院大学 人間学部
人間福祉学科 特任准教授



講座2

現代性を意識できる テクノロジーの変化のご紹介

変化するAIと、変化する
社会、どう捕えるか

講師

裴 鍾 民(ベ ジョンミン)

淑徳大学 経営学部
経営学科 准教授



お申込み
方法

お申込み締切:2026年9月11日(金)

先着
24名様
まで

お申込みはQRコード、FAXまたはEメールにて①～⑦を明記の上、
文京学院大学までお申込みください。

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな)

④年齢 ⑤メールアドレス ⑥電話番号 ⑦FAX番号



※お電話でのお申込みはできませんので、ご注意ください。上記いずれかの方法でお申込みください。

※連絡用メールアドレス(メールアドレスをお持ちでない方はFAX)を必ずご記入ください。

お問い合わせ

文京学院大学 共催公開講座係

〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196 TEL:049-266-0035

FAX:049-261-8741 E-mail:f-kouza@bgu.ac.jp

今年度は文京学院大学の
受付となりますので、
ご注意ください。

ご挨拶

文京学院大学・淑徳大学による共催公開講座は、地域の皆様に支えられながら継続し、今年も開講できることを大変嬉しく思っております。

2026年度は「時代を生きる」をメインテーマに、「身近なテクノロジーを学ぼう」をサブテーマとして企画いたしました。近年、私たちの暮らしの中には、スマートフォンやAI、インターネットサービスなど、さまざまなテクノロジーが身近な存在となっています。一方で、その仕組みや活用方法について知る、あるいは学ぶ機会は決して多くありません。本講座では、講義や体験を通して、テクノロジーをより身近に感じ、安心して活用するための知識や視点を学びます。変化の大きな時代だからこそ、新しい技術との向き合い方を考えながら、自分らしく豊かに暮らすヒントを見つけていただければ幸いです。



講座1

生成AIって？ ChatGPTを体験してみよう

これからの暮らしに役立つ
「知恵袋」をのぞいてみませんか？

「生成AIって難しそう」と感じている方にも分かりやすく、ChatGPTを実際に使って体験する講座です。知りたいことを普段の言葉で質問すると、対話しながら答えが返ってきます。歴史や語学の学習、暮らしの疑問解決にも便利です。詐欺や怪しい話に出会ったときの相談相手としても役立ちます。新しい世界への第一歩を一緒に体験してみましょう。



講師紹介

文京学院大学 今崎 常秀

NHKで30年以上にわたり、記者・ディレクター・ニュースデスクとして国内外の報道に携わってきました。選挙報道や国際ニュース、インターネットを活用したデジタル報道などを担当し、社会のさまざまな課題取材してきました。現在は大学で教鞭を執る傍ら、経営学とデジタルジャーナリズムを研究しています。また、高齢化社会におけるAIやデジタル技術の活用にも関心を持ち、より良い社会づくりについて考えています。



講座2

現代性を意識できる テクノロジーの変化のご紹介 変化するAIと、変化する社会、 どう捕えるか

AIという言葉はSFの映画や小説ではなく、実生活で頻繁に使われることとなりました。それに伴って、我々の周りに現れている変化は大きく、その速度も速いといえます。現状をどう捕えるかによって、我々の生活と未来は大きく変わるかもしれません。この授業は、技術の背景を理解すること、周りで現れている変化を理解することを目標とします。それとともに、今後必要かもしれない経営・マーケティング的な洞察と将来へのビジョンを紹介します。

講師紹介

淑徳大学 裴 鍾民

大学ではコンピューター工学を専攻し、大学院では経営学を専攻。IT会社で7年間、ITコンサルタントとして9年間勤務し、大学教員として8年目勤務中。主な研究分野は、経営情報・消費者行動・ITビジネスであり、DXによって発生する膨大な情報の活用策、行動経済学に基づいた消費者の判断の仕組み、ITビジネス上で必要な企業戦略と戦略実行のメカニズムを対象として研究。

【健康状態確認のお願い】

当日体調不良の方は参加をお控えください。

【天候不良等による開催中止のご連絡について】

やむを得ず、開催中止となった場合は、開催日の数日前に [文京学院大学ホームページ](#) にてお知らせいたします。